

クローバーミニ織りで作る ショルダーバッグ



デザイン／アラキケイ

出来上がりサイズ（持ち手を除く）
たて約 35cm× よこ約 32cm

<使用道具>

57-968 クローバーミニ織り
<https://clover.co.jp/products/57968>

58-101 ジャンボとし針
<https://clover.co.jp/products/58101>

36-666 カットワークはさみ115

かぎ針 ※飾り用糸の適合サイズを
ご用意ください

<材料>

本体・持ち手用:Tシャツヤーン 【A】ピンク 【B】ブルーグリーン
各約500g

飾り用:お好みでフ้ายーンなど

※【A】のみ:移動カン(39mm) 1個

※「クローバーミニ織り」の使い方については、商品付属の説明書をご覧ください。

<作り方>

- ①商品付属の使い方説明書「たて糸の張り方」の「角型モチーフ」の10羽(14本)のやり方でたて糸を張ります（溝をひとつ飛ばしながら糸をかける）。
- ②持ち上げバーを偶数列のたて糸に差し込み、平織で織っていきます。
- ③織り機の上端まで織れたら織り地を外し、手で整えます。残っている糸端は織り地に通して始末します。1枚目の織り地が出来ました。
- ④2枚目は、たて糸を張るときに1枚目の織り地につなぎながら張ります。
 - (1)一度織り機に①と同様にたて糸を張り、必要なたて糸の長さを測ります。必要な長さでたて糸をカットします。
 - (2)商品付属の使い方説明書「たて糸の張り方」の「たて糸をつなぎながら織る方法」の通りにたて糸を張り、1枚目の織り地と連結させます。
- ⑤平織で織っていきます。織り機の上端まで織れたら織り地を外し、手で整えます。残っている糸端は織り地に通して始末します。2枚の織り地がつながった状態になります。
- ⑥2枚の織り地がつながった状態のものをもう1枚作ります。
- ⑦とし針に糸を通し、2枚の織り地がつながった状態のパーツ同士を巻きかがりでつなぎます。



1枚目の織り地とつなぎながらたて糸を張る(④)



平織りで織る(⑤)

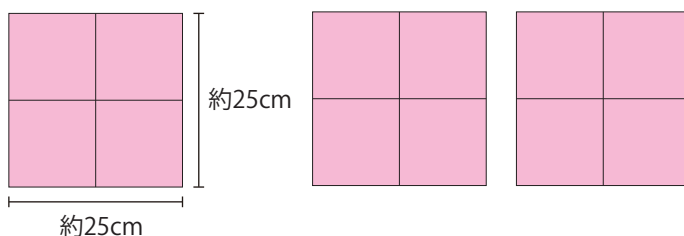


織り地が2枚つながったパーツをもう1枚作る(⑥)

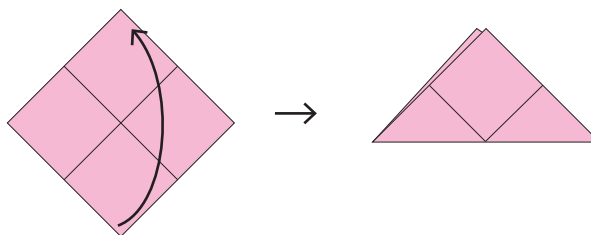


パーツ同士を巻きかがりでつなぐ(⑦)

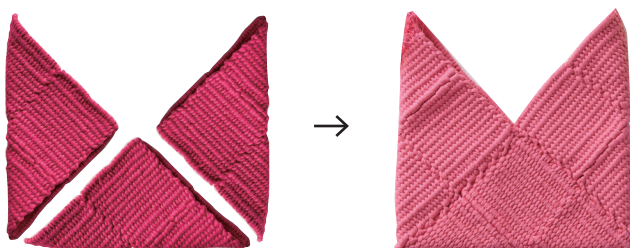
- ⑧⑦で作ったパーツ（編み地4枚がつながった状態のもの）を全部で3枚作ります。



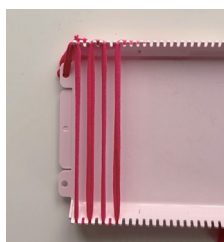
- ⑨パーツ（編み地4枚がつながった状態のもの）を三角形になるように半分に折ります。



- ⑩三角形に折ったパーツを画像のように並べて、とじ針に糸を通して巻きかがりでつなぎます。バッグの本体の完成です。

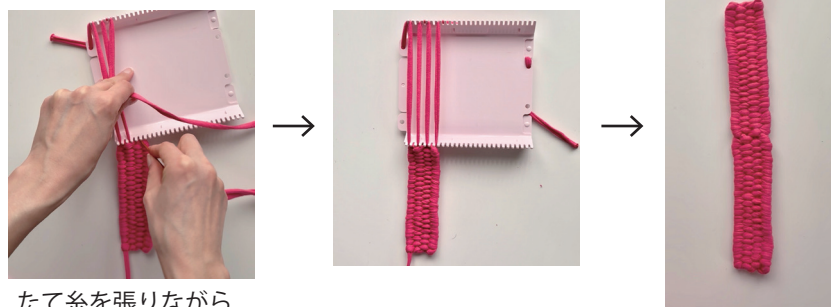


- ⑪持ち手を作ります。
織り機にたて糸を4本張ります（溝をひとつ飛ばしながら）。
平織で織り機の上端まで織ります。



- ⑫持ち手の2枚目以降は、たて糸を張るときに出来ている編み地とつなぎます。
お好みの長さになるまで繰り返します。

※見本作品 【A】 約87cm（織り地7枚分の長さ）
【B】 約50cm（織り地4枚分の長さ）

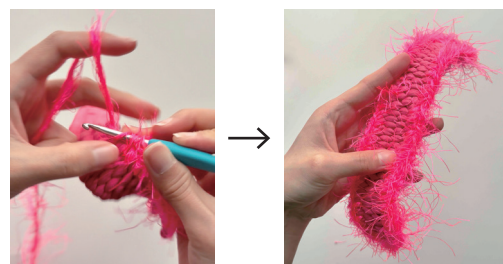


たて糸を張りながら
出来ている織り地とつなぐ

- ⑬持ち手の縁にお好みの毛糸を細編みで編み付けます。
かぎ針で編むのが難しい場合は、とじ針に糸を通し、巻きかがりをしてOKです。



【動画】かぎ針編みの基礎02 細編み
https://clover.co.jp/movie/kagibari_kiso2



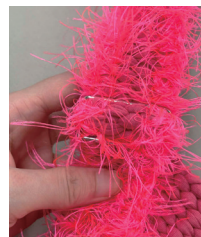
持ち手にぐるりと一周
細編み

⑭持ち手をバッグ本体に縫い付けて完成です。

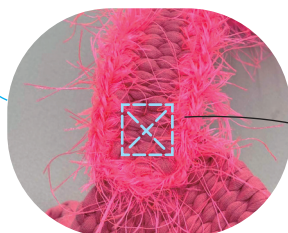
【A】は、バッグ本体の左側の上部部分に移動カンを縫い付けています。
縫う時は本体を織った糸と同じ糸をとじ針に通し、しっかり縫い付けます。



バッグの上部端を移動カンの
中央部分に縫いとめる。



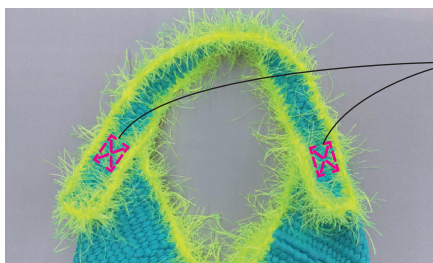
移動カンに持ち手を
通したところ



右側はバッグの上部端の内側に
しっかり縫い付ける



【B】は、バッグの入口にも飾り用の糸で細編みしています。
持ち手を縫い付ける前に入口に飾り糸を編み付けます。
縫う時は本体を織った糸と同じ糸をとじ針に通し、
しっかり縫い付けます。



しっかり縫い付ける